

## 緊急事態宣言の解除に対するコメント

神戸商工会議所

会頭 家次 恒

第五波の感染拡大がピークアウトし、緊急事態宣言の解除が決定した。一息ついた思いであるが、長引く行動抑制や営業自粛の影響で、地域経済は相当なダメージが蓄積され、飲食・観光・宿泊関連を中心とした多くの事業者は事業継続が危ぶまれる状況が続く。

今後、感染拡大防止と両立し、経済活動のレベルを引き上げていくためには、ワクチン接種の進展を踏まえた具体的なシナリオを定め、出口戦略を着実に実行していくことが強く求められる。

政府・自治体には、先を行く欧米諸国に後れをとることなく、ワクチン接種証明や検査の陰性証明、店舗の第三者認証制度などを活用した行動緩和策が早期に講じられるよう、全力を尽くしてもらいたい。

当商工会議所としても、困窮する地元事業者が事業継続をはかれるよう全力でサポートするとともに、地元自治体と連携し、ウィズコロナの中での取り組みを力強く後押ししていく。

令和三年九月二十八日